

● 議会改革特別委員会

議員定数については、新型コロナウイルス感染対策のために見合わせてきた各種団体との意見交換会を早急に開催するため、方針やメンバー構成などを決めました。詳細事項の決定などは、このメンバーを中心に取り組んでいきます。

また、今定例会から導入したタブレットのより有効的な活用方法について協議する中で、前回策定した運用規程などを修正し、適切な活用について再度確認しました。

その他、議会改革の広報や議会広報の内容などについても議論しました。



● 総合計画特別委員会

12月定例会以降、3回、委員会を開催し、第6次勝山市総合計画策定に向けた議論を交わしました。

委員会では、理事者から第6次勝山市総合計画策定のスケジュールや市民アンケートなど、市民からの意見集約の方法等の説明を受けました。委員からは、「市民から広く意見を求める形作りが重要」「特に若年層からの意見集約に力を入れるように」といった意見がありました。

今後は、市民アンケートの集計結果の分析を進め、市民の幅広い意見を集約して計画の中にしっかり反映させていくとのことです。

小浜市議会から あたたかいお気持ち

令和3年2月4日に小浜市議会より、今冬の大雪に対する見舞金5万円をいただきました。

このお見舞い金は、市道の除雪費等に活用しました。



※写真は、小浜市議会の今井伸治議長（左）から見舞金を受け取る松山議長

えちてつ早期運行再開への 支援を要望

令和3年3月29日、えちぜん鉄道小舟渡駅付近の土砂崩れに伴い運休している勝山駅と山王駅間の早期運行再開に向けて、永平寺町議会とともに県および県議会に対して支援をお願いしました。



※写真は、県議会の畑孝幸議長（中央）に要望書を手渡す永平寺町議会の奥野正司議長（右）と松山議長